

2020年9月14日 SSP交流会と事後アンケートの質疑応答

プログラムの内容について

Q: 具体的にどのような形で学ぶのか。

A: ・少人数形式の授業(SSP生と交換留学生 約20人)
・アクティブラーニング (例 グループディスカッション、グループプレゼン、グループレポート)

Q: 先輩方が実際にSSPに参加して体験したことなどを聞いてみたい。

A: 【留学中】

・SSPの授業で留学生とグループワークしているから留学に適応しやすかった
・ボストンキャリアフォーラムで再会
・互いの留学先に遊びに行った

Q: 2年生の時のSSP科目の勉強時間はどのくらいか？

A: グループワークに時間をかけた。週でカウントすると、1コマ分(105分)のときもあったし、発表直前に夜通しということもあったが、そんなに時間を取られる印象はなかった。友達と時間を決めてZoomで打ち合わせたりもした。

Q: 将来のビジョンややりたいことが明確に定まっていない。SSPのプログラムや留学から学んだことと就活との結びつきについて。

A: やりたいことを探す第一歩がSSPだった。ポジティブなエネルギーをもつ友人と何か始めてみて (例えば投資や資格取得など)、それを仕事に結びつけた人もいた。

A: SSPで勉強してから (2年生の時勉強、3年生の時留学)、5年一貫に行ったら、MBAの勉強についていけるという実感があった。

A: 明確にやりたいことが決まっていなくても参加する価値がある。やりたいこと (起業など) が決まっている学生と出会えるということもメリットの一つ。また、やりたいことが決まっていなくても、英語で勉強したり留学することで視野が広がる。

選考について

Q: 基準となるGPA要件は？

A: (教員回答) 一橋大学海外派遣留学制度に応募できる成績 (入学から直近の学期末までの累積GPA、2020年9月現在は2.9) を目安の一つとしておりますが、GPAがすべてではございません。選考では本人のやる気を評価しております。

Q: 推薦状は照会先は秋冬の先生に依頼することになるのでしょうか？ (春夏がオンライン授業なので先生との信頼関係を築きづらいため)

A: (教員回答) どの先生にお願いするかは各自でご判断ください。導入ゼミの先生でも、個別に依頼した先生でも構いません。

A: 導入ゼミの先生に頼む人が多いですが、私は英語のDiscussionの先生に頼みました。

A: 今年度は先生とのコミュニケーションがとりづらいことを理解したうえで選考するので、あまり心配しなくて大丈夫です。

Q: 帰国子女が多く参加しても問題ないか？

A: (教員回答) 基本的には落とすための選考ではございません。帰国子女が理由の特別扱いも人数制限もございません。やる気や熱意のある学生に参加してほしいです。やる気のある学生がたくさん応募してきた場合は15名以上を選抜することもあるので、ぜひチャレンジしてください。

制度について

Q: 留学先を決める際、SSPの優先枠(部局間交流協定校)以外を選んだ理由は？

A: 行きたい大学が優先枠のリストになかったため。

A: 協定校の事前選考までに語学スコアを取得していなかったため。

その他

Q: 体育会との両立

A: 私は2年生の時は週4回、平日2時間、土曜日3時間練習していました。大学生活は一回きりなので、失敗を恐れずに興味のあることは何でも挑戦してみたら、意外となんとかなる！と思います。

Q: 資格取得との両立

A: 公認会計士

- ・可能(取得した先輩も)
- ・早めに留学のことも含め予備校と相談する

USCPA(米国公認会計士)

- ・大手会計事務所などによる育成採用あり(ボストンキャリアフォーラム・ロンドンキャリアフォーラム※留学生やバイリンガル向けの現地での就職活動イベント)

Q: 経済に興味があり、経済学部の講義を受講したいと考えております。SSP科目を履修すると他学部の講義は取りづらくなるのでしょうか？

A: 2年生の時はSSP科目の履修で忙しくなるが、自分の努力とスケジュール次第で他学部の講義を取ることはできると思う。

Q: 英語圏での生活経験がない人がSSPに参加するとどのように感じるのでしょうか。

A: 最初の1年はびっくりするくらいきつかったが、もがいていたらどうにかなった。(帰国子女の友達や交換留学生の友達ができ、協力して勉強した。)英語で授業を1年受けると、下手なりに英語が上達したので良かった。やる気さえあれば大丈夫。

Q: SSPは難しそう・厳しそうという印象があるが、入ってどんな印象を持ったか。長所と短所について。

A: 【印象】

・思ったより普通の人が多かった。帰国子女や留学経験者だけでなく、英語圏での生活経験がない人もいる。

・入ってから何をしていくのが大事。人や環境が整っており視野が広がる。

【短所】

・授業はすごく大変（SSPの授業で留学準備ができ、実りある留学ができた。英語力が向上した。）

【長所】

・SSPのみんなや交換留学生と過ごす時間が楽しかった。ほぼ毎日授業で顔を合わせられ、楽しく勉強できた。いろいろ相談できる親密な友達ができた。

・ポジティブなエネルギーを持っている人が多く、思いついたことをすぐにやって、そこから学んだことも多かった。